

(1)

A1 くて	A2 い	N3
AN1 で	AN2 な	
N1 で	N2 の	

(2)

A1 くて	A2 い	です
AN1 で	AN2	
N3 で	N4	

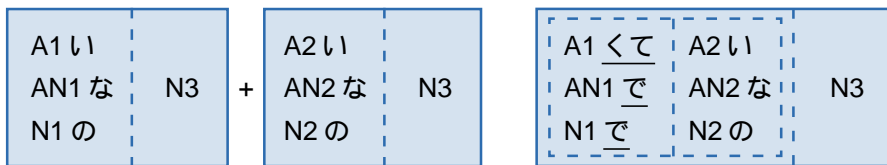
基 本

例 文

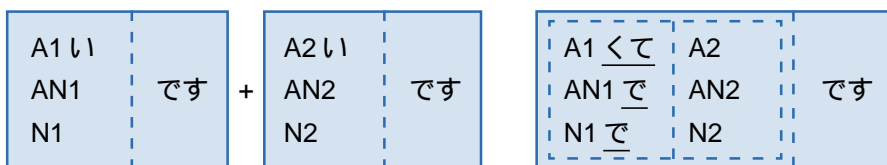
- (1) ① ^{おお}大きくて^{くろ}黒いかばんはわたしのです。 (2) ⑦ ^{はな}この花は^{ちい}小さくて^{あか}赤いです。
- ② ^{ちい}きのう、^{べんり}小さくて^か便利なカメラを買いました。 ⑧ A: ^{いい}いいめがねですね。
B: ^{かる}ええ、^{じょうぶ}軽くて丈夫ですよ。
- ③ ^{しんせつ}わたしは親切で^{ひと}やさしい人と^{けっこん}結婚したいです。 ⑨ ^{きむら}木村さんは^{たい}スポーツが^{だい}大きめで、^{たい}テニスが^{じょうず}じょうずです。
- ④ ^{げんき}にぎやかで^{せんせい}元気な先生は^{やま}山田^{せんせい}先生です。 ⑩ ^{かわかみ}川上さんのお父さんは^{とう}医者で、^{いしや}大学の^{だいがく}教授^{きょうじゆ}です。
- ⑤ ^{いしや}こちらは^{とうきやう}医者で^{だいがく}東京大学の^{きょうじゆ}教授の^{かわかみ}川上さんです。 ⑪ ^{たなか}田中さんは^せ背が^{たか}高く、^{こばやし}小林さんは^せ背が^{ひく}低いです。
- ⑥ A: ^{さくら}さくらマンションは^{たてももの}どの建物ですか。 ⑫ ^{きむら}木村さんは^{たい}テニスが^{じょうず}じょうずで、^{こばやし}小林さんは^{サッカー}サッカーが^{じょうず}じょうずです。
- B: ^{かいだ}その^{ちやいろ}5階^{たてももの}建てで^{ちやいろ}茶色い建物です。 ⑬ ^{たなか}田中さんのお父さんは^{とう}弁護士で、^{べんごし}川上さんのお父さんは^{だいがく}大学の^{きょうじゆ}教授です。

解説

A. 二つ以上の名詞、形容詞をつないで、Nを修飾することができる。(例文①～⑥)



B. 「Aくて / ANで / Nで」で、二つ以上の文をつなぐことができる。(例文⑦～⑬)



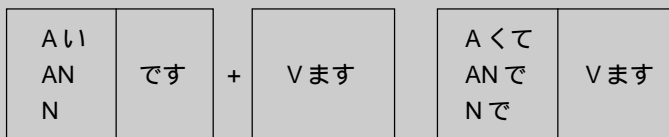
先生へ

マイナス評価のことばとプラス評価のことばはつなげられない。つなげるときは「が(接続)」を使う。

例 この靴下は、丈夫で安いです。

この靴下は、丈夫ですが、高いです。

つぎ
次のようなつながりもある。



例 田中さんは、目が大きくてめがねをかけています。

「Aくて / ANで / Nで」が、後に続く「Aい / AN / N / V」で表されることの原因または理由をあらわす場合もある。

例1 この本は漢字が多くて難しいです。

2 熱が高くて、学校へ行くことができませんでした。

【関連項目】

文-31 VてV

【「れんしゅう編」の練習】

- 10-1 赤くて丸いものは？
- 10-2 この人はだれですか
- 10-5 手紙をください